

平成21年度 第37回愛知学院大学モーニングセミナー

「肝腎要の肝臓とはどんな 臓器？」

—肝に銘じようメタボとの関係—

名古屋市立大学

消化器・代謝内科学

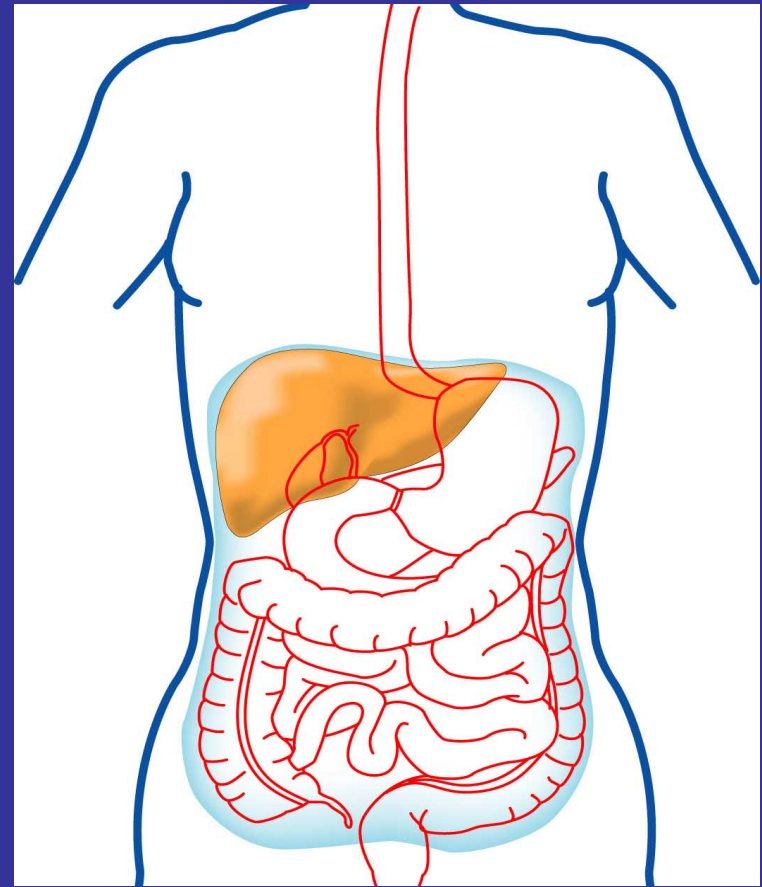
野尻俊輔

平成21年4月14日

愛知学院大学 110周年記念講堂

肝臓の位置と形

- 肝臓は右上腹部にあり、約1～1.5kgある。
- 胃腸からの血液が集まり、門脈となり、肝臓に至る。



肝臓の働き

- さまざまな代謝作用を行う。

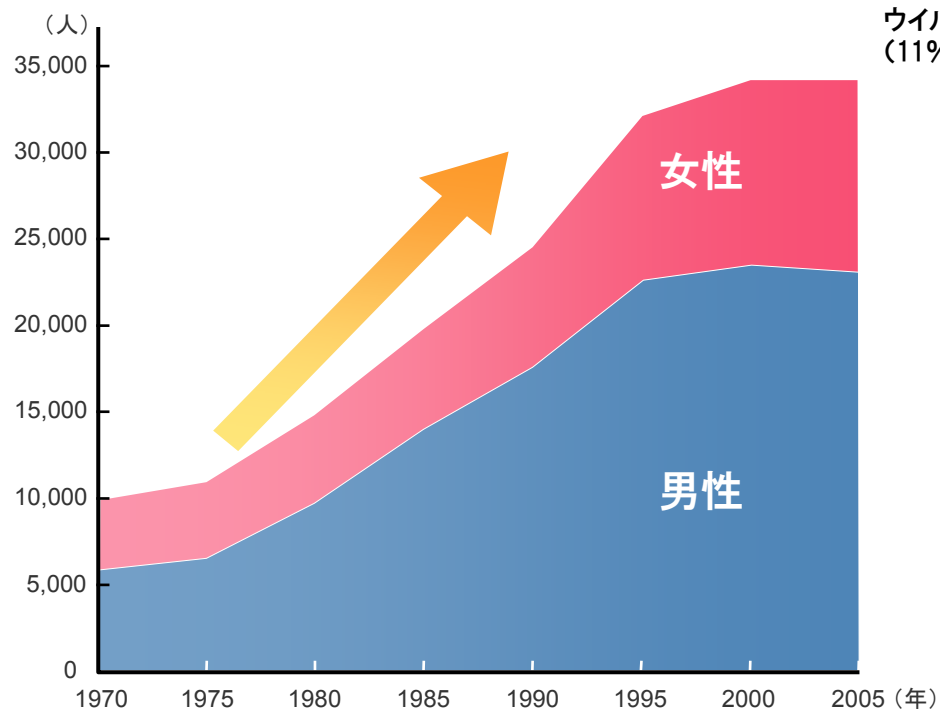
糖	糖分の貯留（グリコーゲン）と放出を調節
たんぱく	アルブミン，血液凝固因子などの蛋白合成 アンモニアの代謝
脂肪	コレステロールの合成，脂肪酸の代謝
ビリルビン	壊れた赤血球から胆汁の生成

- 解毒や排泄

- 薬物の解毒，アルコールの代謝
- 細菌や異物，毒素を処理する。
- ホルモンの代謝

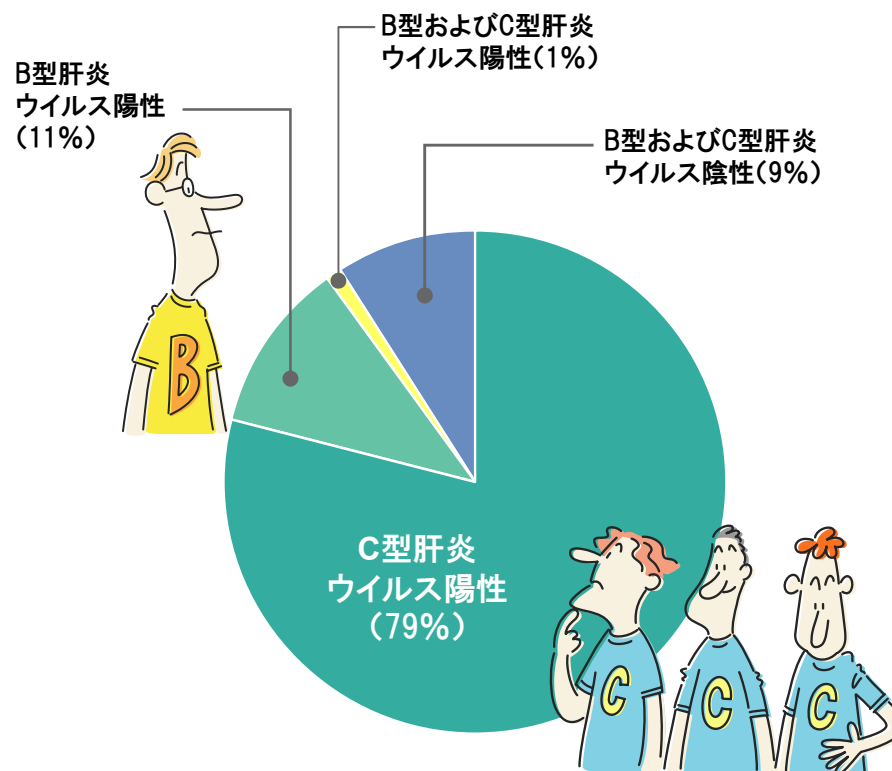
肝がんによる死亡者数が増えてきています。 その肝がんの約80%はC型肝炎ウイルスの感 染が原因です。

●肝がんによる死亡者数



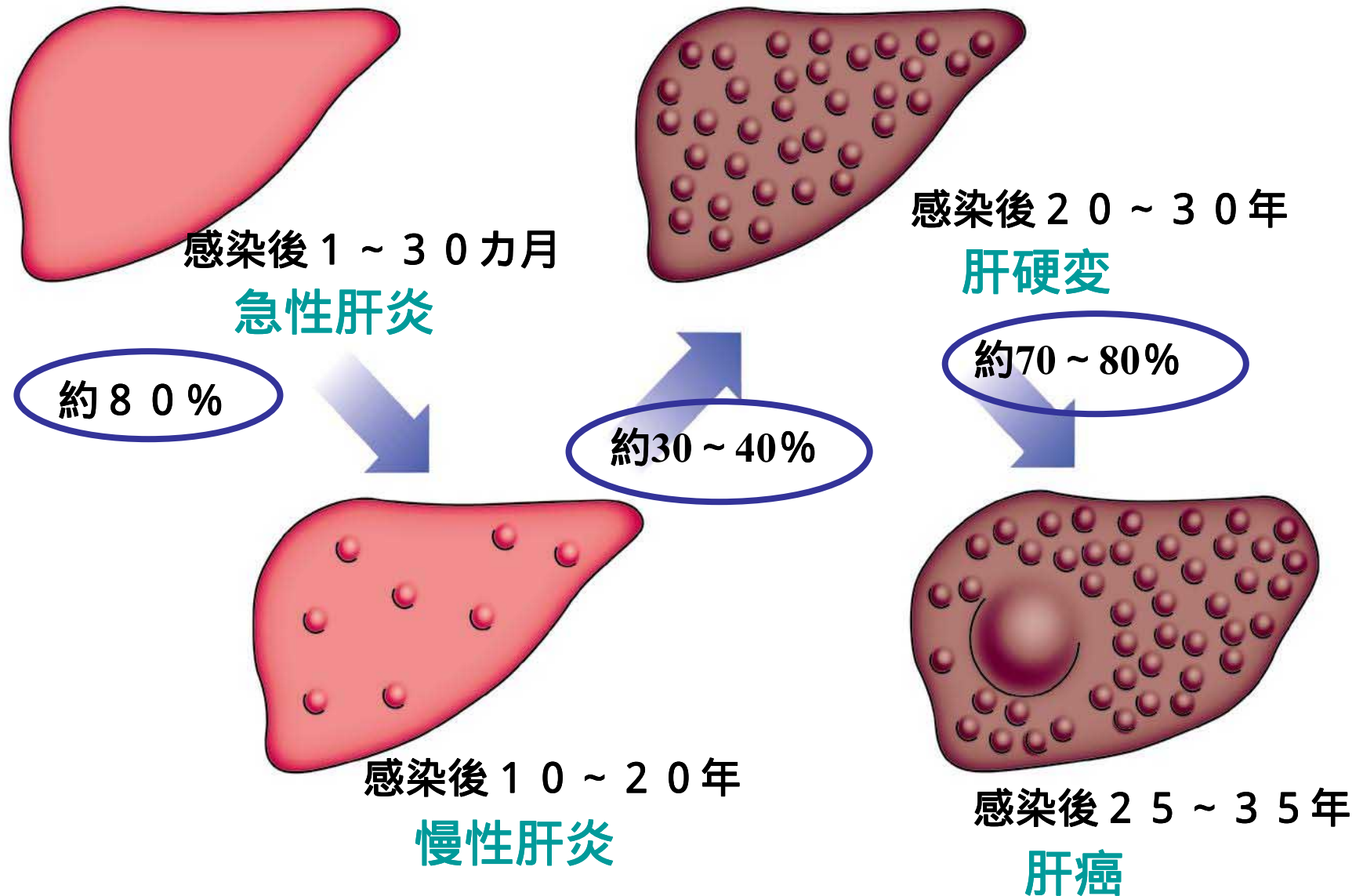
(国民衛生の動向より)

●肝がんの原因

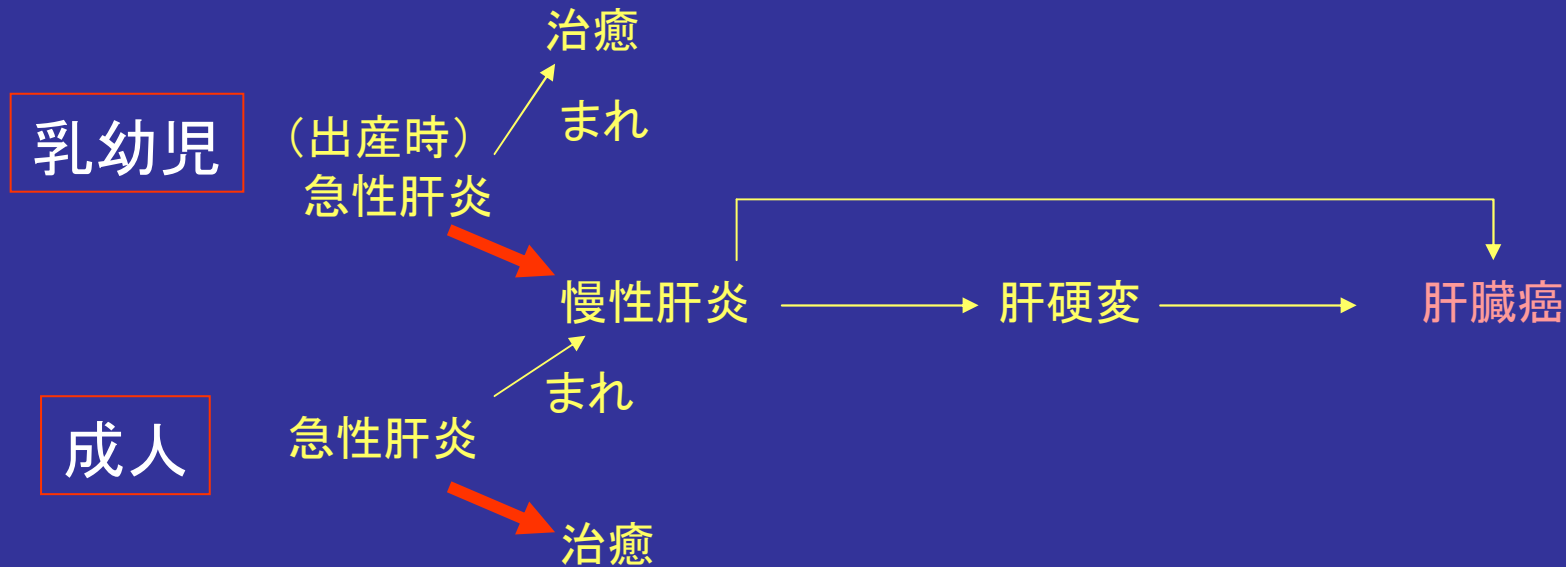


(日本肝臓学会: 肝がん白書、平成11年度より)

肝臓病の進行



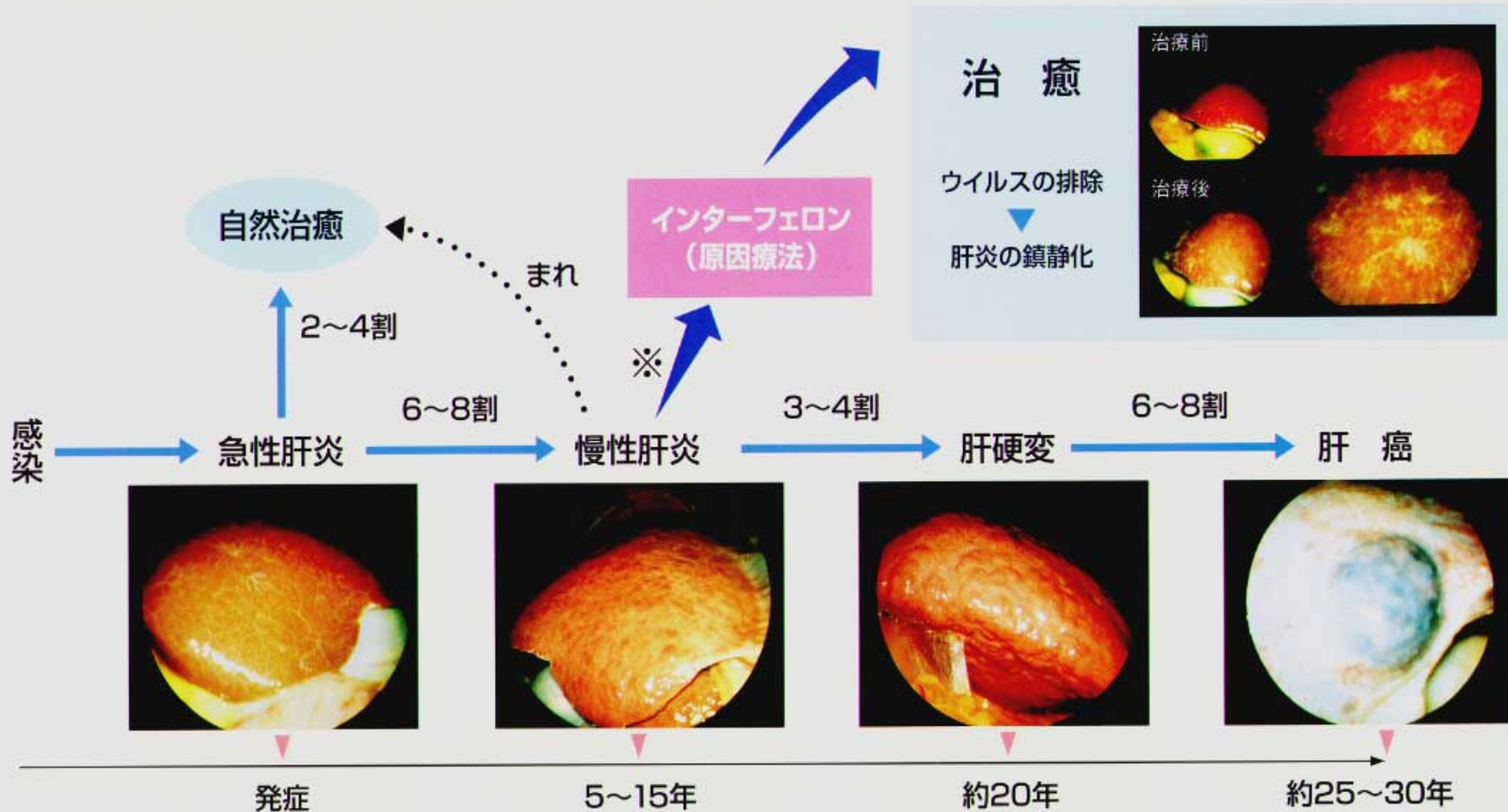
B型肝炎ウイルス感染後の自然経過



C型肝炎ウイルス感染後の自然経過



C型肝炎の自然経過と治療



※C型肝炎が自然治癒することはほとんどありません
慢性肝炎から肝硬変・肝癌への進展を防止する治療法としてIFN療法があります

肝硬変症とは

● 肝硬変症とは

肝臓に線維が多くなり、肝臓が硬くなって正常な機能を果たせなくなる状態

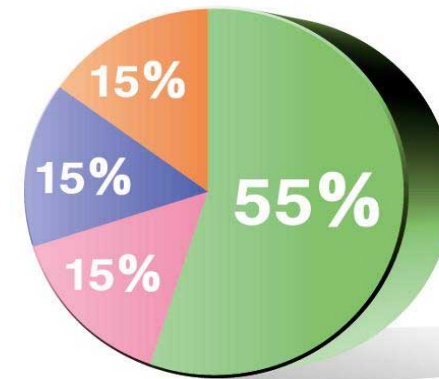
■ 代償期

肝硬変であるが、その症状がない時期

■ 非代償期

黄疸，腹水，脳症などの症状がある時期

● 原因



- C型肝炎ウイルス
- B型肝炎ウイルス
- 飲酒(アルコール)
- その他 (NASH等)

その他：自己免疫性肝炎，原発性胆汁性肝硬変，原発性硬化性肝硬変など

肝硬変症でみられる身体所見

全身所見	黄疸，貧血，全身性出血傾向
皮膚と四肢の所見	手掌紅斑(手のひらが赤い)，クモ状血管腫，毛細血管の拡張，色素沈着，体毛減少，出血斑，黄色腫・黄色斑，太鼓バチ状指
腹部所見	鼓腸(ガスの溜り)，腹水，肝・脾腫，腹壁静脈怒張
精神・神経所見	意識障害，性格の変化，羽ばたき振戦，手指振戦
その他	肝性口臭，女性化乳房，睪丸の萎縮，耳下腺の腫大，甲状腺腫，血圧低下，心雑音の聴取，胸水，ぢ核

血液検査(肝がんの特異的なものではなく 肝硬変で異常値がでるもの)

GOT(AST), GPT(ALT)	肝細胞のこわされ度
-GTP	飲酒のマーカ
アルブミン, PT, コリンエステラーゼ, 総コレステロール	肝臓での合成能
免疫グロブリン(IgG, M, A)	炎症の強さ
ビリルビン, ALP, GPT	胆道系, ビリルビン代謝
アンモニア	代謝能, 脳症
BTR, アミノ酸	栄養状態
P P, 型コラーゲン, ラミニン	線維化のマーカ
ICG ₁₅	色素の排泄能
血小板数	肝硬変の進展度